

## 戦争法廃止 2000万人署名 日標20000人突破 藤島九条の会連絡会



「戦争法の廃止を求め、藤島九条の会連絡会では目標の20000人を突破し2021筆を達成しました。全国の目標は人口比で6人に1人。これに対して藤島地域以外の方の署名もありますが、人口1万5000人の中

で、5・25人に1人の割合で、全国の目標の水準を超えました。19日にはJR藤島駅から帰宅する高校生に署名をお願いしました（2回目行動）。会では引き続き6月30日まで署名をお願いしています。

## 早坂清輔写真展 「四季を撮る」を観る

東田川文化記念館で「早坂清輔写真展 四季を撮る」が31日（火）まで開かれています。青山崇氏から感想を寄せて頂きました。

☆☆☆ 30年ほどの写真歴から厳選した50点を展示している。春13点、夏12点、秋14点、冬7点

樹木等3点である。自宅に「山好常遊」を掲額している。山は自然全体を意味し、また自然体をも含み、早坂さんの気張らない「写真道」も意味している。「気の向くままに」シャッターを切った集大成である。四季の中で、山笑う春と山装う秋が好きだと言う。複雑で多様な変化が見られるからである。

さて展示品の中で、彼が最も好きなのは「池畔のロッジ」（北月山・鶴巻池）で観賞の葉を飾っている。かつては野外活動で大いに賑わった所。前面に鶴巻池、水面に映るロッジ、赤い屋根のロッジと紅葉



の構図である。この赤い屋根がいい、他の色の屋根だったら「絵」にならないだろう。赤色の使い方が巧だ。羽黒の御神橋、添川獅子舞などにも伺える。私が一番に上げるのは、注文もあるのだが、「よつこそ羽黒山へ」（神路坂）である。北西から近くに文字通りの大鳥居、その上に月山という構図、やはり赤の大鳥居で存在感があり、ここから聖地だと誇示している。そして出羽三山のシンボル月山である。注文は2つ。

## 私の昭和 29

鈴木重雄（88歳・八色木）

私の8月15日

本土決戦が迫った8月6日広島、8月9日長崎に原子爆弾が投下され、さらにソ連が連合軍に加わって満州に侵攻し、いよいよ敗戦の色が濃くなり、いろんなうわさが私たちの田舎までもささやかれるようになった。

私は前にも述べたとおり、小学校を卒業すると隣村に日向家に若勢として働いた。この年の夏は炎天続きで暑かったが、特にこの日は暑かった。

お盆は13日から17日まで農作業は休みである。日課である朝仕事の馬草を刈り、朝食を終えると日向家の文庫から本を借り、台所に続く畳敷きの部屋に寝そべって本を読み家に帰った。

午後から3キロメートルくらい離れた隣村に相撲大会を見に行く約束をしていたので、正午前日向さんに行つた。主人は午前中田んぼの見回りをしながら稗取りをされたようであった。

食卓に着くと沈んだ面持ちで「これから重大放送がある」と言う。

1つは題が羽黒山では月山が死んでしまう。ここは出羽三山である。2つは鳥居と月山の大きさの対比、鳥居が大きい過ぎないだろう

皆シーンとしている。正午の時報とともに「朕深ク世界ノ大勢ト帝國ノ現況ニ鑑ミ……」。ラジオに雑音が入り聞こえにくかったが無条件降伏であった。

主人は食事もそこそこに茶の間に引き上げられた。これから大きく変わるのを感じ取つたのであろう。村から鳥海山に向かって作間道を行くと着く。道には冬期間家畜に給仕する畦畔草が道いっぱい干され、太陽熱でむし返しいつそう暑さを感じた。

お祭りの村に着いたのは午後1時半ごろ、村人たちは「祈禱を終え、御神酒を頂き懇親会に入っていたが、だれ一人その振る舞いはしんみりとしたものでお祭り気分ではなかった。

相撲大会は中止したようであった。私たちは何となく気恥ずかしい寂寥感に襲われたような気持ちで帰った。蒸し返す暑さの中で作間道に干してある馬草を収容するため藁で結んだツナギで干し草を丸めている家もあった。

か。

スナップ写真コーナーがあり、自由にお取り下さいとある。ここにも早坂さんの人柄が見える。（青山）

## 「戦争法廃止を求める統一署名」藤島で2021筆（5月24日）

ご協力に心から感謝します。署名は5月19日に国会に提出。さらに6月末まで継続。

# 昭和も遠く

⑩

配給食品を  
ピンハネし

キウゴウ  
舊濠



中町 成澤 功

た教師たち  
に対する排斥運動であ  
る。生徒側から名指し  
で退校を突き付けられ  
た5人の教師たちは、  
時を措かず学校を去っ  
て行った。

私より2学年上の鶴  
中4年生には、あの小  
竹輝弥さんもいた。

明けて21年春まだ浅  
い2月だったか、或い  
は3月に入ったか、教  
室内で休み時間に突拍  
子もない提案が飛び出  
した。

「今日か明日、公園  
の池に飛び込んで泳い  
でみる奴はおらんか。

勿論パンツ一丁、西側  
から東側の桜の所まで  
約150mほど泳ぎ切  
ること。かなりの冒険  
なので見たい者からは  
50銭、物見代を頂戴す  
る」と。

「俺がやる」と手を  
挙げた生徒がいた。本  
間篤良君。温海からの  
汽車通学。渾名は「シ  
エバ」。標準語に無理に  
直せば、そうしたら、  
そうすれば、という意

## 正直者を馬鹿にしないサッカー

—しんぶん赤旗を読んで 青山崇

このところスポーツ  
界の不祥事が相次いで  
いる。リオ五輪の金メ  
ダル有力の桃田・田児  
バドミントン選手の違  
法ガジノ事件、超有名

味になるのだろうか。  
シエバ君、薄氷の残  
る池を見事に泳ぎ切り  
ました。周りの同級生  
も本人も、文字通り肝  
と身体を冷やした青春  
の懐かしい思い出であ  
る。「舊」は、新字体  
では「旧」

鶴岡市消防団（伊藤

俊昭団長）の春季消防  
演習が21日、小真木原  
運動公園であつた。藤  
島方面隊の梯子乗り  
の披露など繰り広げら  
れました。

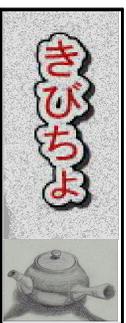


人の清原和博元プロ野  
球選手の覚醒剤事件な  
ど。こんなになぜ起こ  
るのだろうか。

現職の頃、学生時代  
に陸上競技でそれなり  
の実績を上げた同僚か  
ら、「ルール違反すれす  
れのことをやる」「審判  
に見えないようにする」  
これも大事な技よ、と  
聞かされたことがある。  
これをもとに考えると  
最初にあげた選手たち

も「分からないように  
不祥事をやる」という  
気風に染まっていたの  
ではないかなどと思っ  
たりする。また、選手  
がインタビュでよく  
言う「まず結果ですか  
ら」。この言葉の裏にも  
問題があるように思え  
てきた。

しんぶん赤旗4月16  
日付、サッカージャー  
ナリスト大住良之さん  
のスポーツサイトが目  
にとまった。表題の言  
葉は、大住さんが何度  
も書いてきたものだ



### 都知事の言い訳

「不徳をいたす」とい  
うところで、週刊誌の  
責任は大きいし益々頑  
張ってもらわなくては、  
と激励したんですが、  
やってくれましたネー。

▲舛添さんは、知事に  
なってからと今はない  
政党の代表をしていた  
時と、ダブルで出てき  
ましたぜ。週刊誌のお  
手柄ですよ。しかし、  
おカネはどつちにも向  
きますからねー。

▲2年続けて正月に大  
きな会場で会議をした  
んだト。そりゃ相手も  
あることだし、こつち  
の内情もわかることに  
なるから、何人集まっ  
たかは言えない、とは  
当然とは思いつつもだ。  
会議だナンテ、家族で

正月を楽しんでいたの  
に、誰かが年始に顔を  
出した程度のことなん  
じゃないの?。

▲十二七正月の2日と  
3日というから、誰だ  
ってお正月ですよ。大

言う。今回はサッカー  
ドイツ代表のクローゼ  
選手が、自分の手に当  
たつてゴールしたのに  
主審は得点にしてしま  
ったのを、自ら申し出  
て取り消させたと言  
っている。

誤審が生まれないう  
うに「追加審判」、ピデ  
オ判定などをしてもし  
不可能でしょう。たと  
え自チームに不利にな  
るとしても、クローゼ選  
手のような正直によつ  
て審判を助けることで  
すと言つ。

きな会議を持ちますか。  
緊急なことでもあれば  
別だろうが。ここは、  
アアそうですか、とは  
なるまいよ。でも本人  
は、説明責任を果たし  
たと思ってるんだとか。  
▲会計処理は担当に任  
せているから眼を通し  
てない。なんて言つて  
るがサ、会計担当者は  
勿論正月だからその場  
にいかなかったでしょ  
うし、領収書をポーン  
と出したんでしょや。

▲どんな領収書でも、  
担当者は仕分けして経  
理をしなければならな  
いんだから、収支報告  
書に乗せるわけですよ。  
いわゆる個人的なもの  
なら、担当者に領収書  
を回さなければいいん  
だから、眼を通す通さ  
ないは言い訳ですよ。

▲なにが精査して、で  
すか。舛添本人のカネ  
の捉え方と言うか、モ  
ラルの問題だから。だ  
とすれば、底ナシに出  
てくることになるぜ。

(石川)

【スポーツ】 2016年4月16日 (土曜日)

大住良之

■試合後の告白

正直になることは難しい?

しんぶん赤旗2016年4月16日付